

# がん・認知症

## 平穩生を考える

町医者が教える理想的な療養法



私たちは2人に1人ががんになる時代に生きています。

そして近い将来、2人に1人が認知症になる時代が来ると言われています。

巷には、がんや認知症に関する書籍や情報が氾濫しています。

がん放置療法やがん検診無用論などです。

その結果、これまでのがん療養や認知症ケアに迷いが生じたり

混乱している方も多くおられるようです。

勤務医・開業医・在宅ホスピス医として

多くのがんや認知症の患者と接してきた30年の経験から、

「正しいがん医療とは、理想的な認知症ケアとは何か」

についてお話しします。さらに、長生きしても認知症にならない方法、

認知症になっても安心して住み慣れた地域で最期まで住み続ける方法

”平穩生”についても解説します。

◆日時…10月17日(木)16:00~17:30(開場15:30)

◆会場…アサコムホール(中之島フェスティバルタワー12階)

◆講師…長尾クリニック院長 長尾 和宏

1958年生。東京医科大学卒業。大阪大学第二内科入局後、市立芦屋病院内科医長を経て、95年、阪神大震災をきっかけに兵庫県尼崎市で長尾クリニックを開業。2006年、在宅医療支援診療所として登録。著書に『がんの花道』『医療否定本』に殺されないための48の真実』『胃ろうという選択、しない選択』『平穩死』10の条件』ほか多数。朝日新聞電子版「アピタル」も365日連載中!

◆受講料…会員2,100円 一般2,625円

☆当日は講師の書籍の販売も予定しています。

「医療否定本」に殺されないための48の真実

長尾 和宏

「がん放置療法」で後悔する前に、必ず読んでください。

お申し込み・お問い合わせは

朝日カルチャーセンター中之島教室 ☎06-6222-5224

「朝日カルチャーセンター 中之島」で検索!

朝日カルチャーセンター 中之島

検索